

# 個人投資家様向け 会社説明会

2024年12月6日

証券コード:4977

はじめに

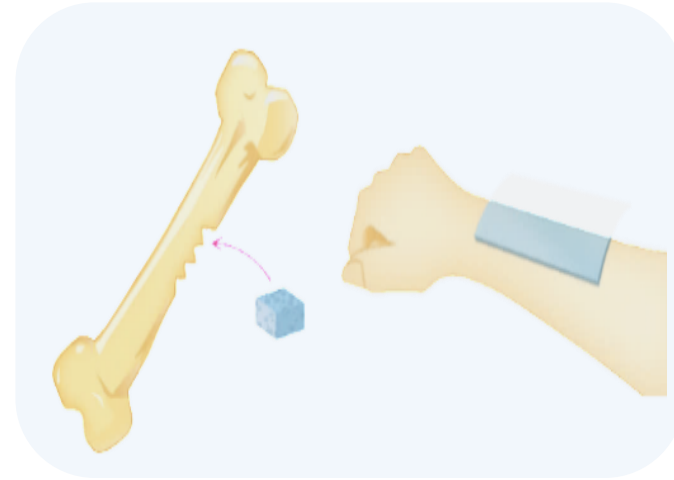
# 新田ゼラチン株式会社

ゼラチンって何？



○ ゼリーの材料  
…だけではない

# ゼラチンはこんなところにも・・・

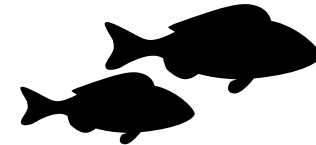
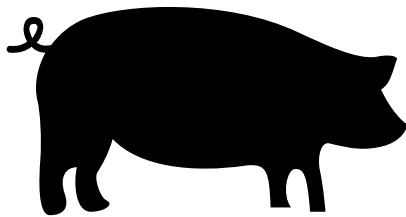
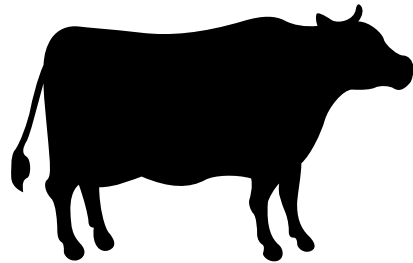


**食品、医薬品、写真、先端医療・・・**

ゼラチンの原料は・・・

# 新田ゼラチン株式会社

ゼラチンの原料は何？



○ 牛や豚の皮・骨

○ 魚の皮・ウロコ

本来なら廃棄される資源を利用

## 本日のポイント（当社の強み）

1. **ゼラチン・コラーゲンペプチド 国内トップメーカー**
2. **海外売上比率50%超のグローバルカンパニー**
3. **独自の素材と技術で先端医療の発展に貢献**

# 目次

1

**会社概要**

**P. 7**

---

2

**当社の強み**

**P. 15**

---

3

**株主還元**

**P. 35**

---

4

**社会貢献**

**P. 40**

---

1

会社概要

P. 7

2

当社の強み

P. 15

3

株主還元

P. 35

4

社会貢献

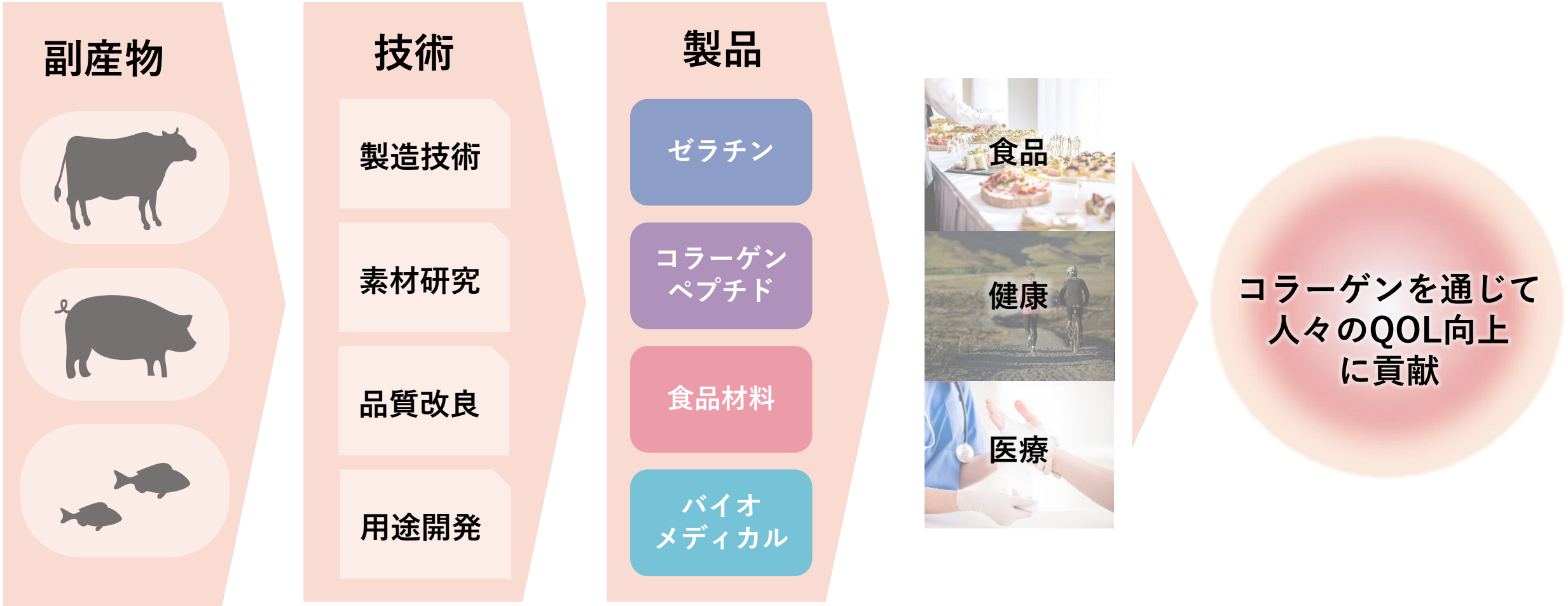
P. 40

会 社 名	新田ゼラチン株式会社		
代 表 者	代表取締役社長 竹宮 秀典		
本 店	大阪市浪速区桜川4丁目4番26号		
創 業	1918年(大正7年)1月		
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード 4977)		
資 本 金	3,144百万円		
連結売上高	404億円(2024年3月期)		
連結従業員数	946名(2024年3月末)		
株 価	753円	時 価 総 額	13,836百万円

※2024年11月29日終値



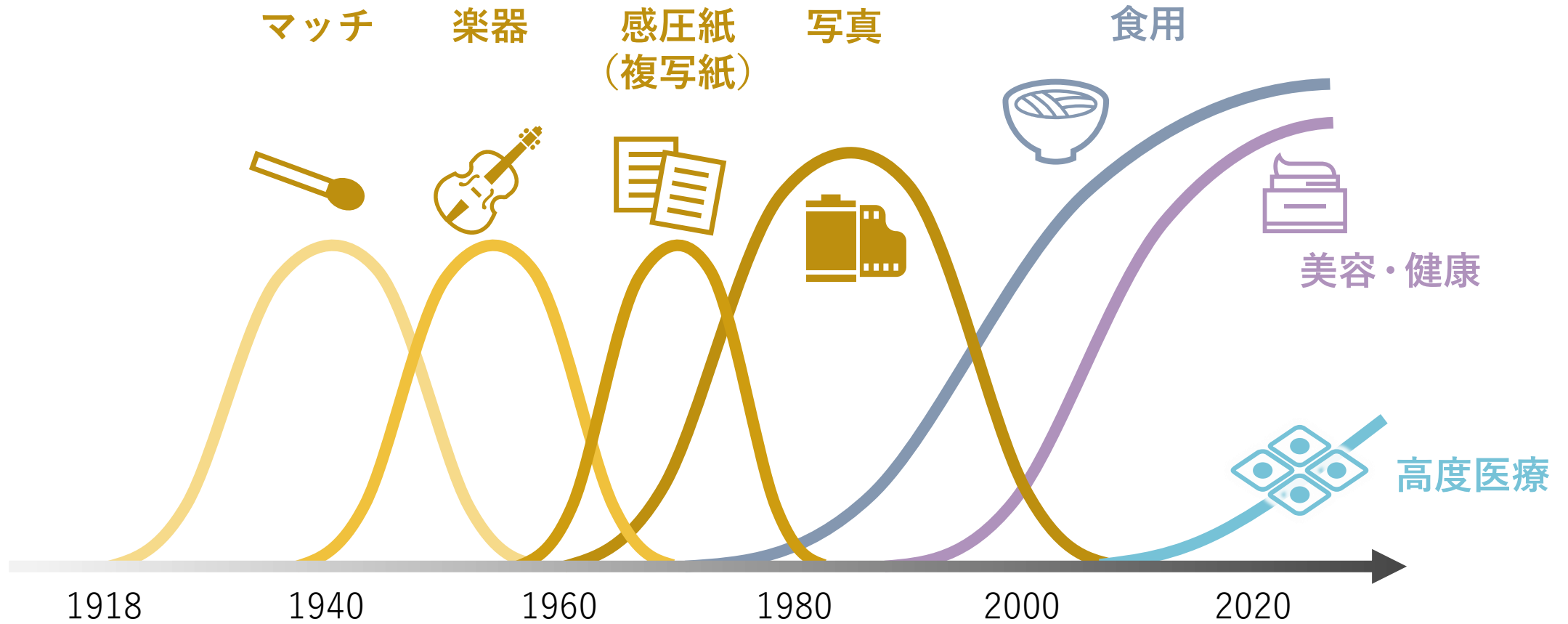
# 副産物から製品を生み出し、人々の生活に貢献



# 様々な特性をもつコラーゲン素材

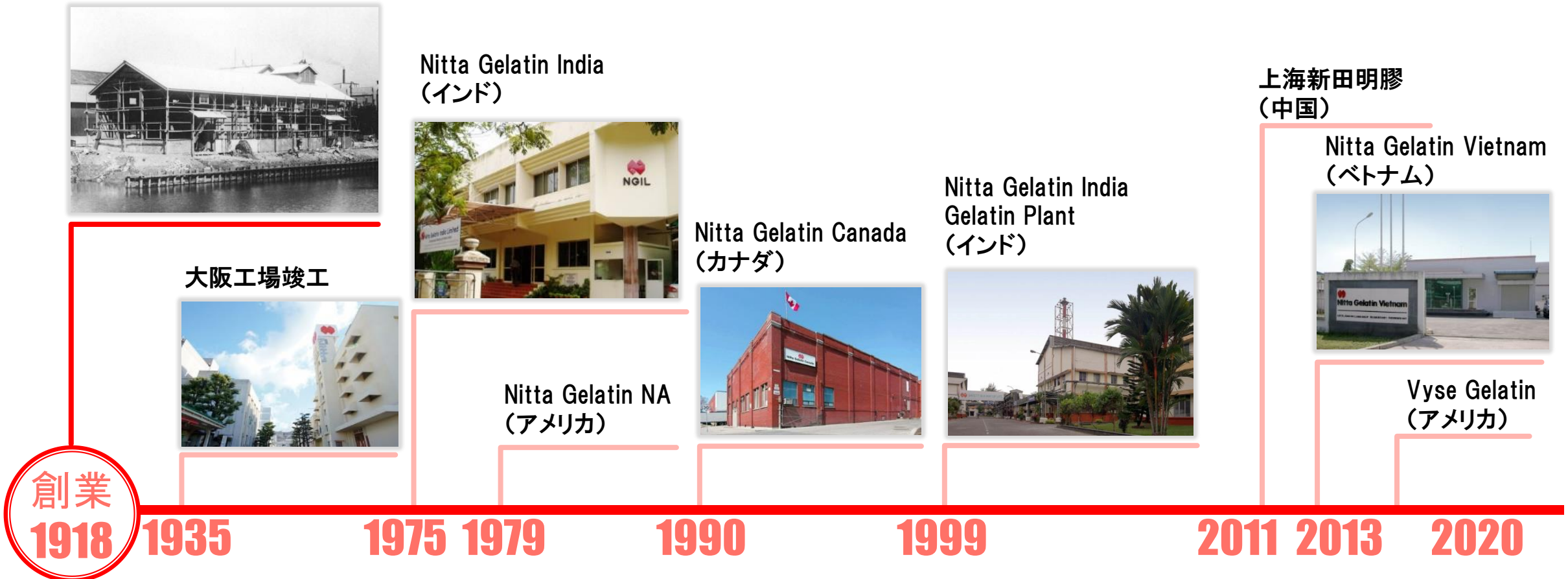
	コラーゲン	ゼラチン	コラーゲンペプチド
	 <p>3重らせん構造</p> <p><b>保湿、膜をつくる</b></p>	 <p>らせん構造がほどけ 1本鎖になった状態</p> <p><b>固まる・溶ける</b></p>	 <p>ゼラチンを酵素などで 低分子化したもの</p> <p><b>生理活性機能</b></p>
食品		<ul style="list-style-type: none"> <li>菓子 (グミ・キャンディー・マシュマロ)</li> <li>コンビニ総菜 (麺類のスープゼラチン等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>美肌サプリメント用製品</li> <li>スポーツニュートリション向け製品</li> <li>食品用・栄養向け製品</li> </ul>
健康・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工骨・人工皮膚・人工腱</li> <li>細胞培養</li> <li>再生医療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードカプセル</li> <li>ソフトカプセル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>創傷治癒向け製品</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真 (フィルム／印画紙)</li> <li>副産物 (リン酸カルシウム)</li> </ul>	

# 社会ニーズに合わせた用途開発の歴史



コラーゲン素材の特性を活かした用途開発

# 世界へ広がる新田ゼラチン



# 事業を支える4つの分野

## ゼラチン



グミ、ソフト  
キャンディー用



カプセル用



コンビニ総菜用



業務用製品

## コラーゲンペプチド



美容  
サプリメント用



創傷治癒用



スポーツ  
ニュートリション



健康サプリメント用

## 食品材料



デザート用  
ゲル化剤

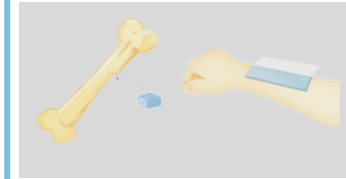


食肉加工品用  
安定剤



フードロス対応  
レンジ調理製品

## バイオメディカル



人工骨・人工皮膚  
(医療用コラーゲン)



再生医療用  
コラーゲン・ゼラチン



細胞培養用  
コラーゲン・ゼラチン



細胞輸送用  
ゼラチン

主な顧客

食品  
メーカー

カプセル  
メーカー

健康食品  
メーカー

医薬品  
メーカー・  
医療機関

一般  
消費者

# 2030年ビジョンの実現に向けて

## 2024-2026中期経営計画

### 収益力及びキャッシュ創出力の抜本的強化

将来の飛躍に向けた基盤強化

#### 2024年3月期

売上高 404億円  
営業利益 18億円  
営業利益率 4.5%

#### 2027年3月期

売上高 430億円  
営業利益 35億円  
営業利益率 8.1%  
ROE 9.0%  
ROIC 7.0%

## 2030年ビジョン

コラーゲンを  
通じて  
人々のQOL  
向上に貢献

売上高 500億円  
営業利益 50億円  
営業利益率 10.0%  
ROE 10.0%  
ROIC 10.0%

高収益企業への転換と  
持続的な成長の実現

2022/3-2024/3

2025/3-2027/3

2028/3-2030/3

2030/3

1

会社概要

P. 7

2

**当社の強み**

**P. 15**

3

株主還元

P. 35

4

社会貢献

P. 40

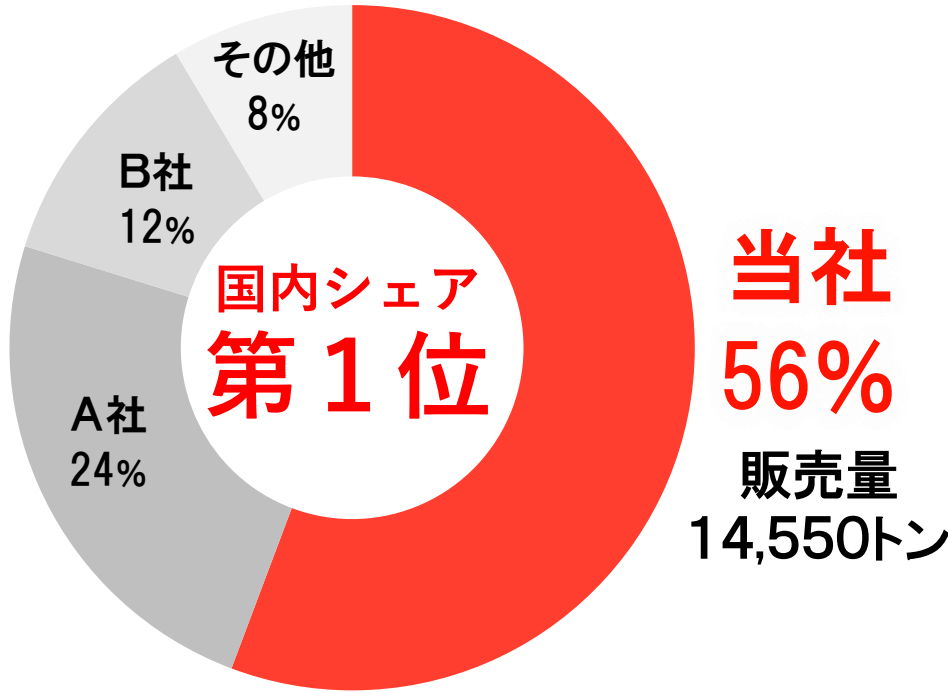
1. **ゼラチン・コラーゲンペプチド 国内トップメーカー**
2. **海外売上比率50%超のグローバルカンパニー**
3. **独自の素材と技術で先端医療の発展に貢献**



# 1. ゼラチン・コラーゲンペプチド 国内トップメーカー

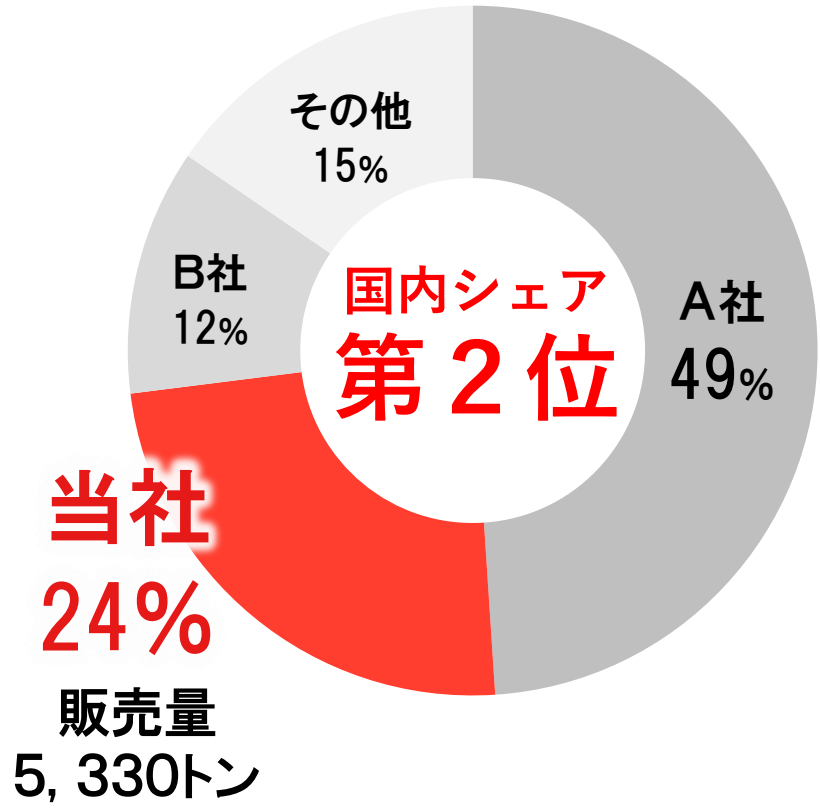
# ゼラチン・コラーゲンペプチド市場で高いシェアを獲得

## ゼラチン



出典:『日本ゼラチン・コラーゲン工業組合』(2023年度 輸出を除く)

## コラーゲンペプチド



出典:『日本ゼラチン・コラーゲン工業組合』(2022年度 輸出を除く)

# 取引先から評価される高い品質

- 高品質かつ「安心・安全」な原料を直接調達し、国内で一貫生産
- 様々な用途に対して長年蓄積してきた技術力で高い品質を実現
- 製造部門・販売部門の緊密な連携による安定供給

## 食品安全に関する認証

### ISO 9001

品質マネジメントシステム



### FSSC 22000

食品安全マネジメントシステム



大阪工場

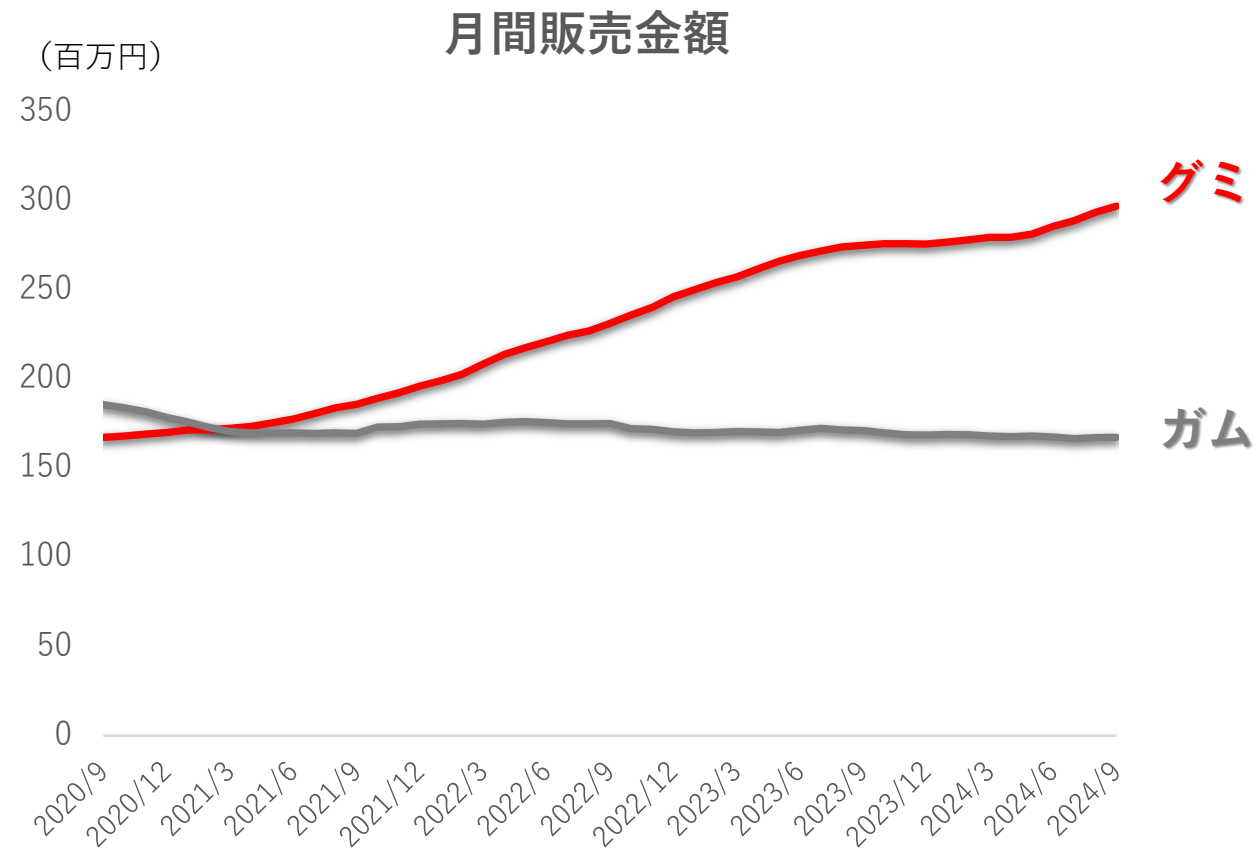
# 高い技術開発力と蓄積された豊富なデータ



\*日本ゼラチン・コラーゲン工業組合に加盟している会社で比較

# コロナ禍以降、グミ市場が大きく拡大

- 当社の食品用途でゼラチンを一番多く使っているのは「グミ」
- グミ市場はコロナ禍以降大きく伸長し、ゼラチンに追い風



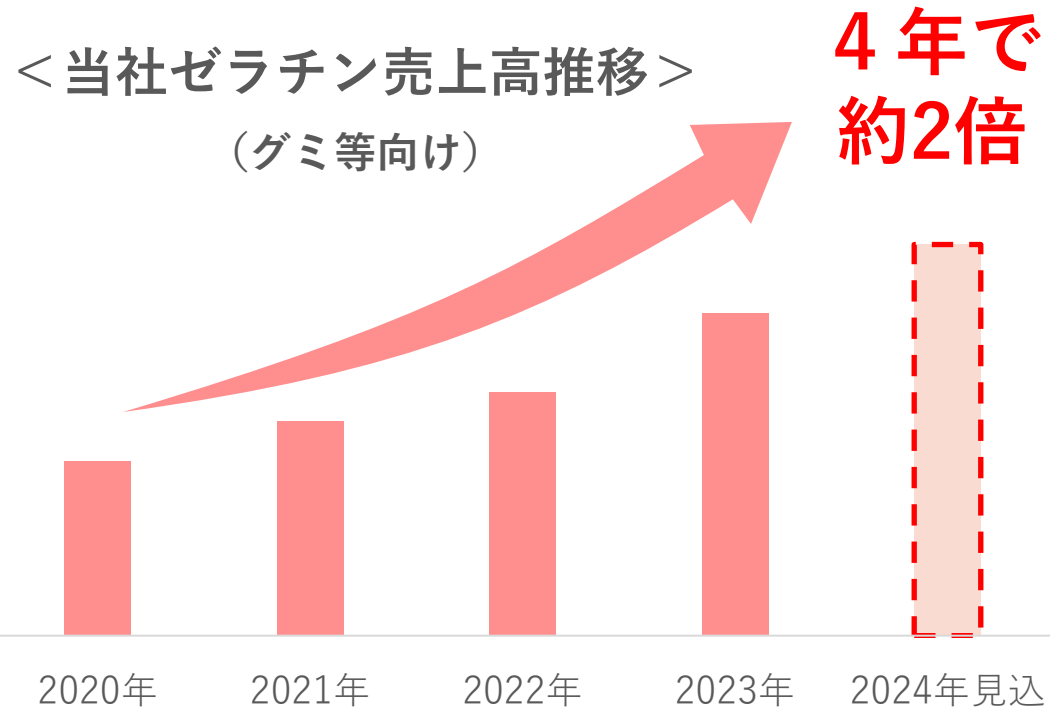
コンビニ・スーパー等で販売される多数のグミ商品に当社のゼラチンを使用



※日経POSデータ2019年9月～2023年9月販売金額（移動平均値）

# お客様に寄り添う課題解決力でグミ市場のさらなる拡大に貢献

- グミ等向けの当社ゼラチン売上高は、4年間で約2倍に伸長する見込



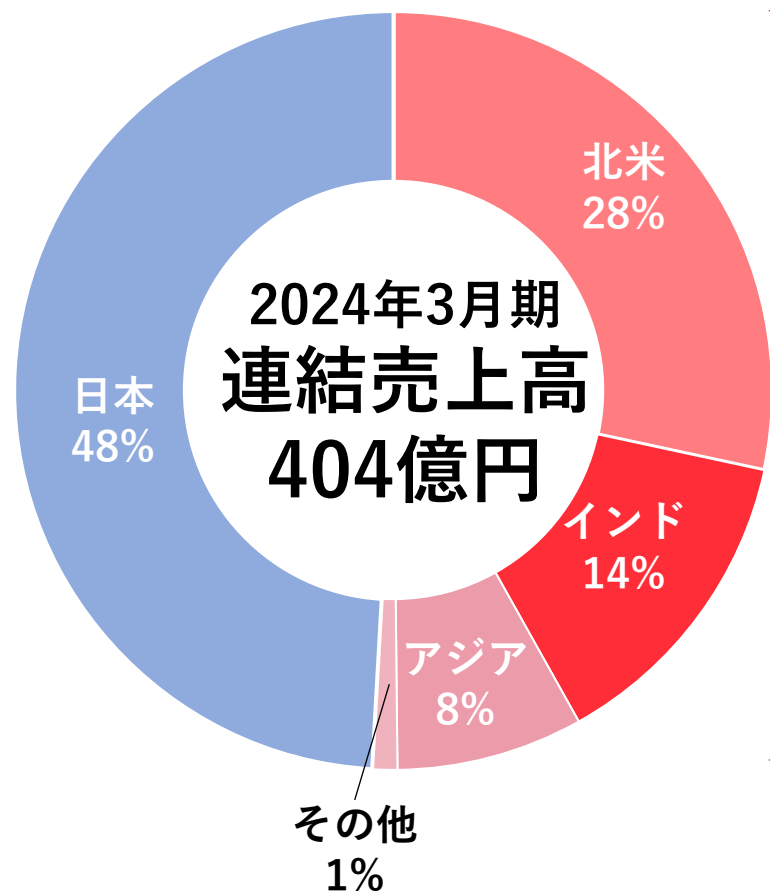
- 国内一貫生産で多様なニーズに対応
- 食感・風味など豊富なラインナップ
- お客様に寄り添う課題解決力

**グミ市場のさらなる拡大に貢献**

## 2. 海外売上比率50%超のグローバルカンパニー

# 海外での成長ドライバーはインド

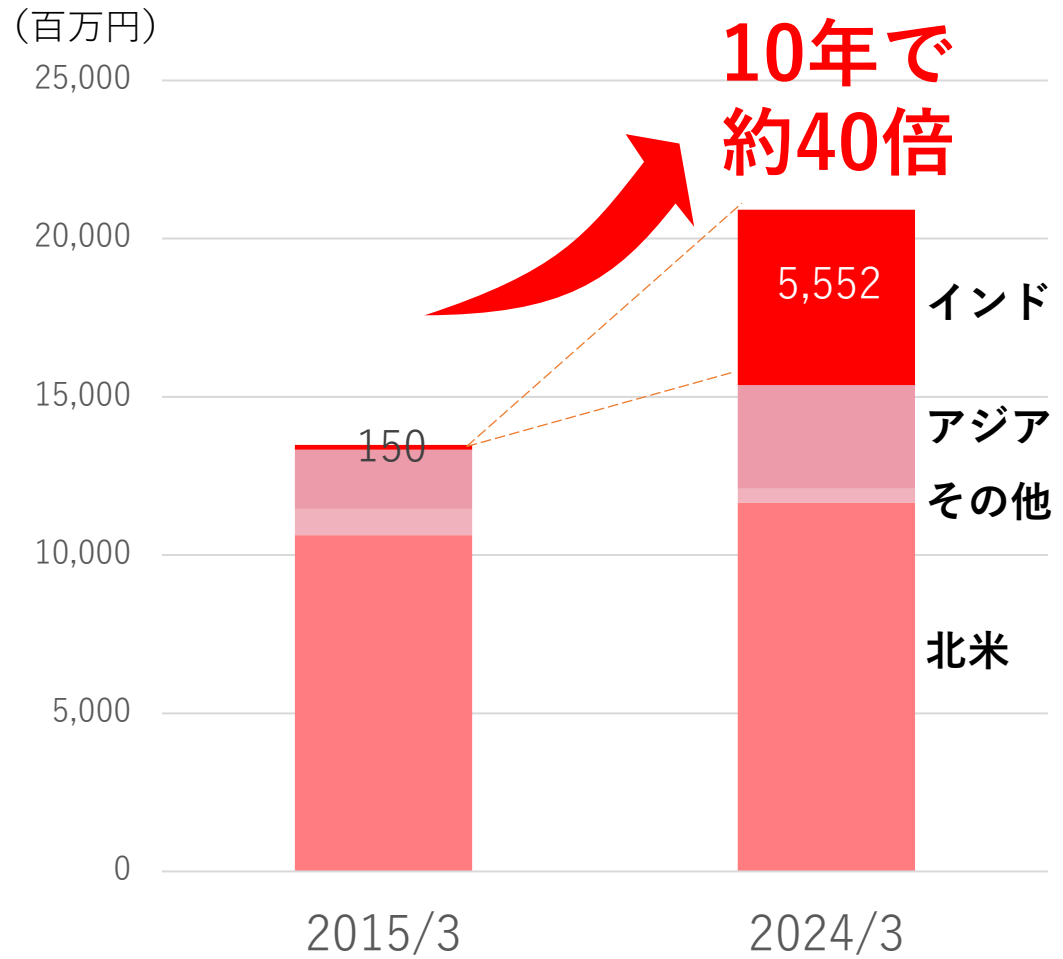
### < 当社地域別売上構成 >



2024年3月期  
連結売上高  
404億円

海外売上高  
比率  
**52%**

### < 海外地域別売上推移 >





# インドから世界中のカプセル市場へ製品を供給

**Nitta Gelatin India Ltd.**  
(ニッタゼラチンインディア)



**インドは「世界の製薬工場」**  
**ジェネリック医薬品では世界トップシェア**

インド国内のカプセルメーカーから  
世界中のカプセル市場へ



厳格なハラール認証を取得

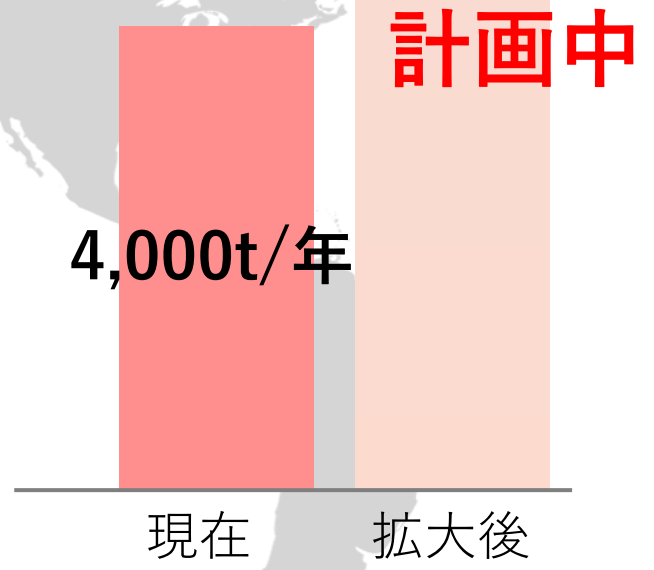
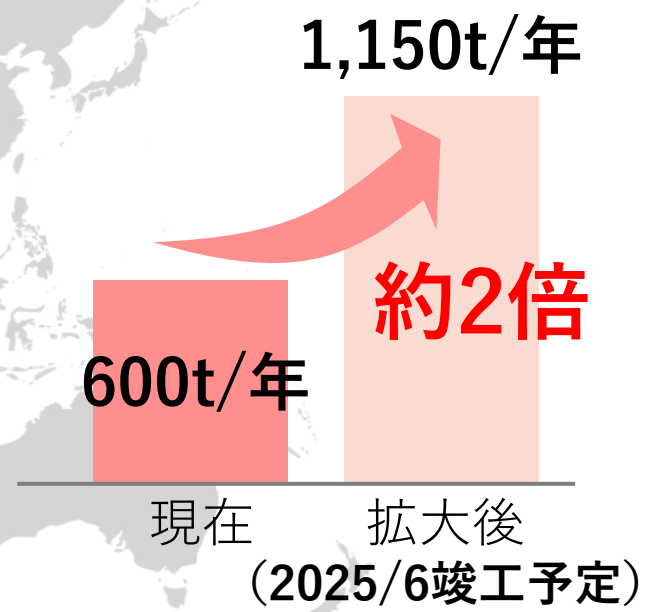
# コスト競争力の高いインドの生産能力を拡大し収益力を強化

## Nitta Gelatin India Ltd. (ニッタゼラチンインディア)



コラーゲン  
ペプチド

ゼラチン



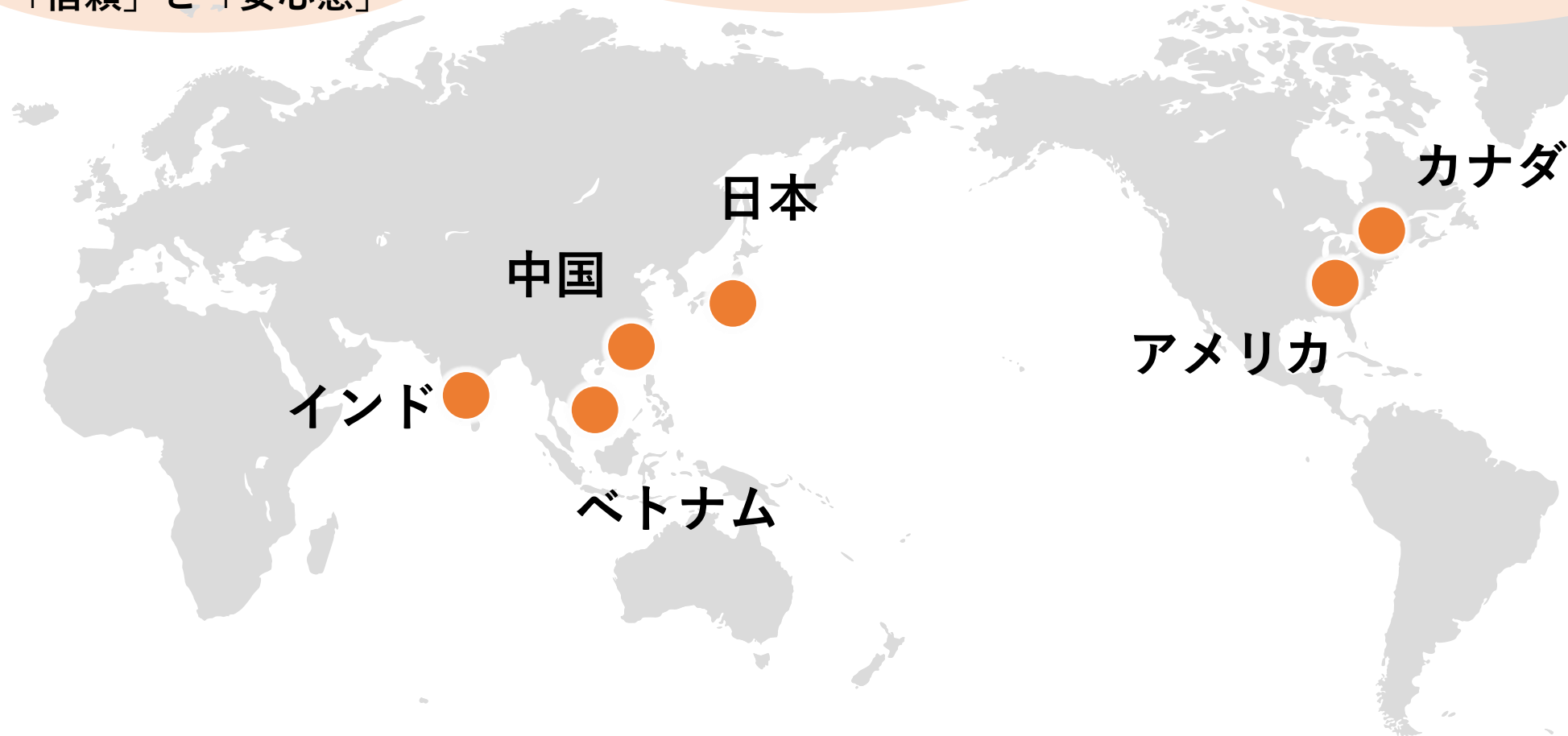
- 高いコスト競争力
- 生産能力を拡大しグローバルに供給

# 日本基準の高品質な製品を世界へ

日本の100年企業が培った  
「信頼」と「安心感」

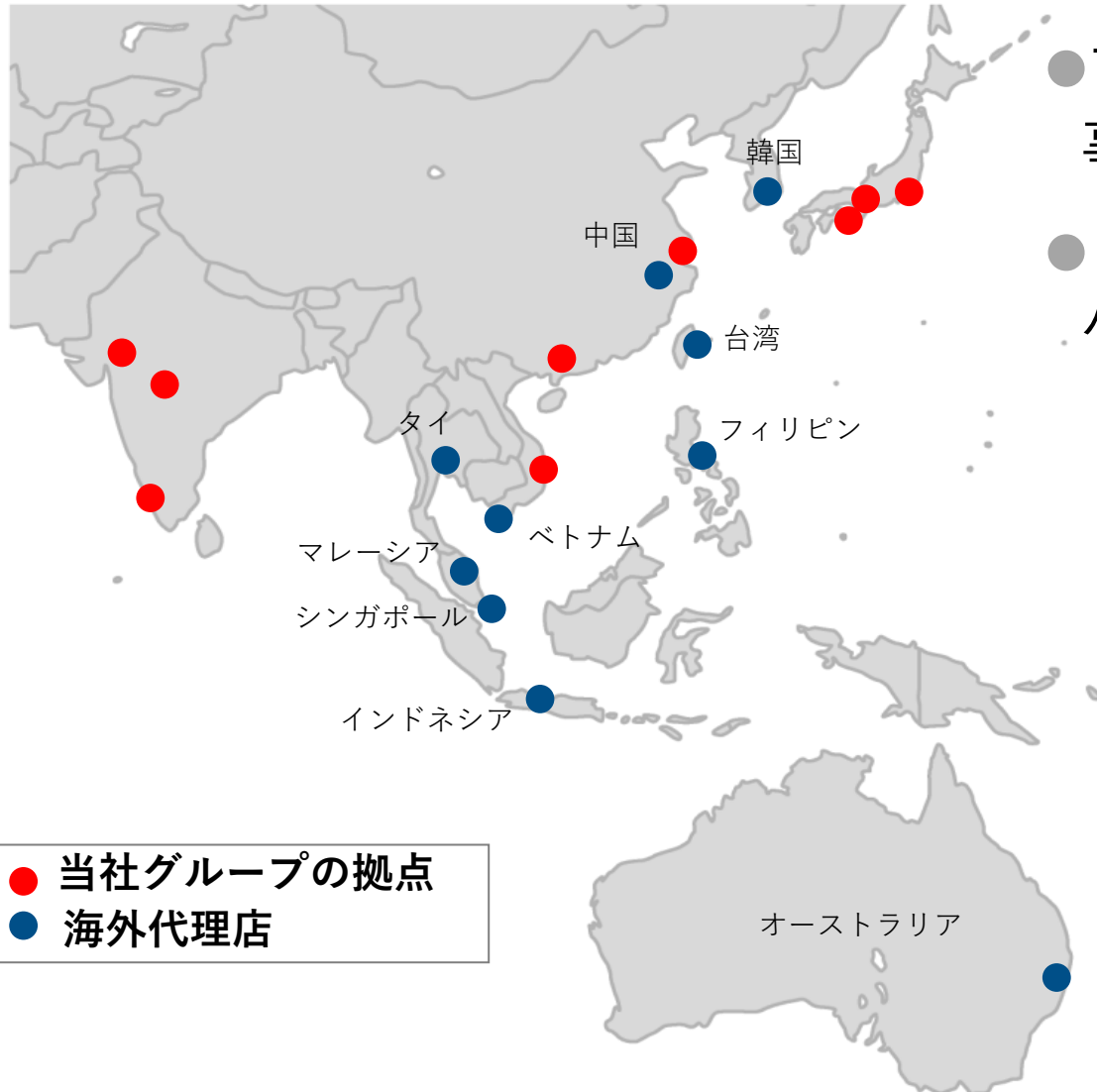
Made in Japan から  
「**Made by Japan**」へ

日本基準の高品質



# 成長著しいアジア・オセアニアでブランディング戦略を強化

当社の強み



- アジア、オセアニア地域(10か国)の代理店と提携し事業拡大の基盤を整備
- 「ブランディング戦略」強化により新市場でのコラーゲンペプチド拡販に注力



## Wellnex®

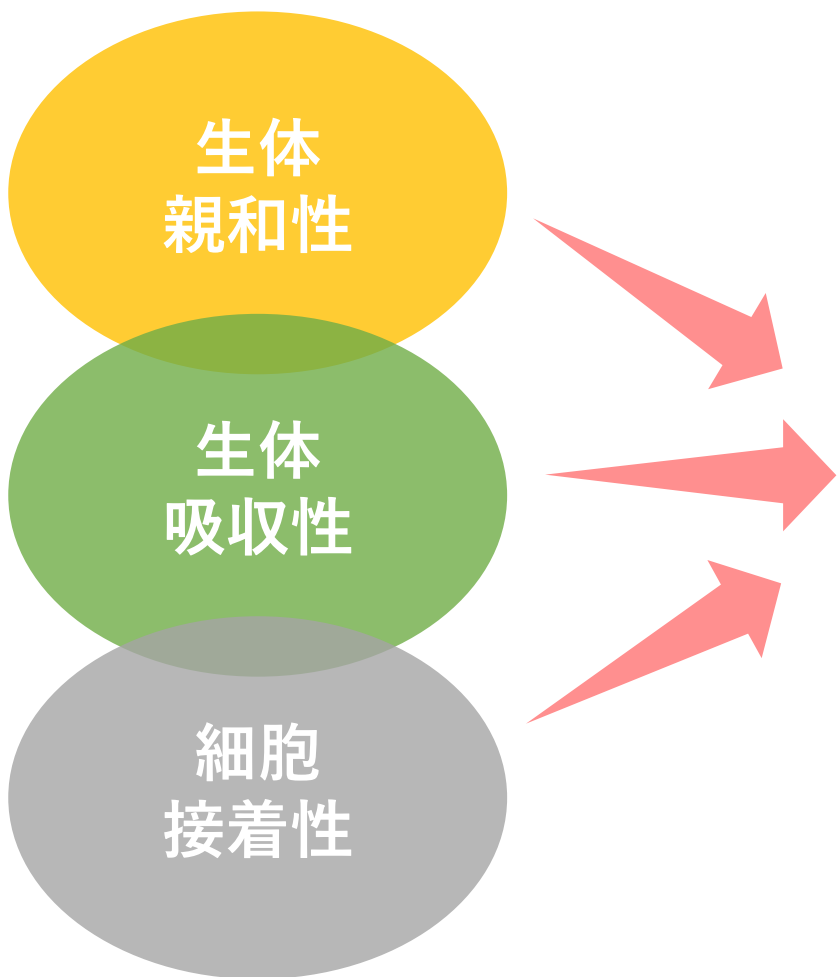
(当社コラーゲンペプチドグローバルブランド)

## Wellnexブランドは 世界26か国で販売

### 3. 独自の素材と技術で先端医療の発展に貢献

# 先端医療分野で活躍するゼラチン、コラーゲン

動物性タンパク質の特徴を活かし、先端医療の分野で実用化が進む



当社のゼラチン、コラーゲンは  
原材料として国内外で多数の販売実績あり

# 新たな医療への貢献を目指した研究開発に注力

## 世界初「コラーゲン人工腱」の実用化に向けて

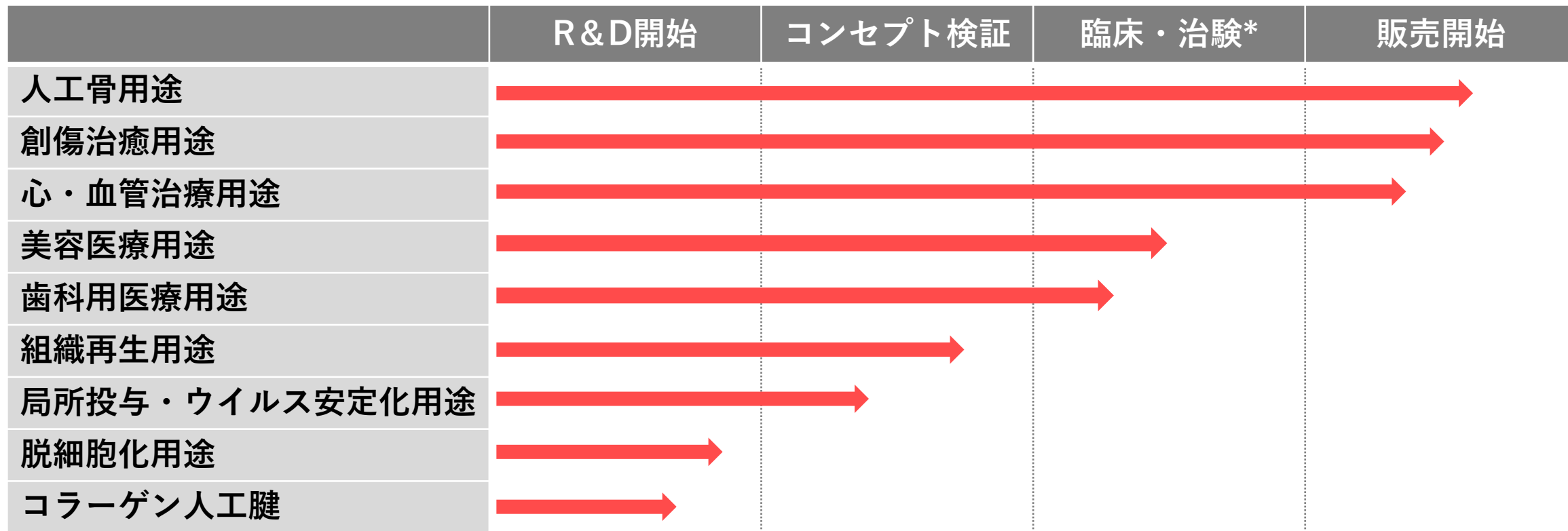
- ヒトの腱や靭帯はコラーゲン繊維で構成
- 人工的なマイクロファイバーの開発に関する研究を北海道大学と共同で推進
- 膝前十字靭帯断裂等の治療において、患者の負担を軽減できる可能性



開発中の  
コラーゲン  
マイクロファイバー

# 医療用途における複数の製品開発を着実に推進

- 早期の実用化による収益貢献と、将来の需要獲得に向けた研究開発に注力



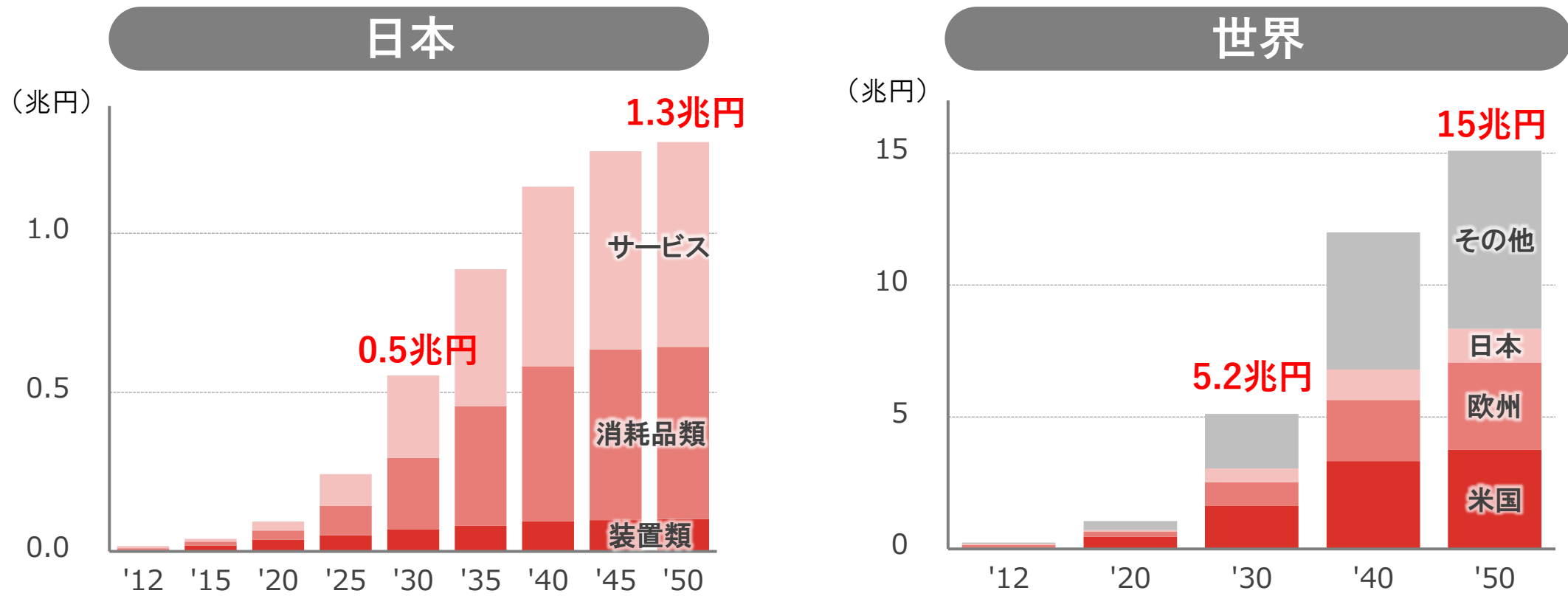
\* 医薬・医療機器製造販売会社での開発、承認申請段階



# 医療分野に向けたバイオメディカル事業の成長をさらに加速

## 日本・世界の再生医療周辺産業市場は今後さらに拡大するものと予測

＜医療用ゼラチン・コラーゲンを含む再生医療周辺産業の市場規模＞



出典：経済産業省「再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業複数課題プログラムの概要」（2020年3月）

# 研究開発・製造棟「みらい館」で高度な衛生管理を実現



**「みらい館」**  
高度衛生管理レベルの製造環境と  
次世代の研究開発環境を実現

2022年12月竣工

## 1F 製造エリア



医療用製品の製造・品質管理基準  
「GMP\*」に適応

\*IPEC-GMP=「医薬品添加剤GMP」

## 2F 研究開発エリア



# 目次

1

会社概要

P. 7

---

2

当社の強み

P. 15

---

3

**株主還元**

**P. 35**

---

4

社会貢献

P. 40

---

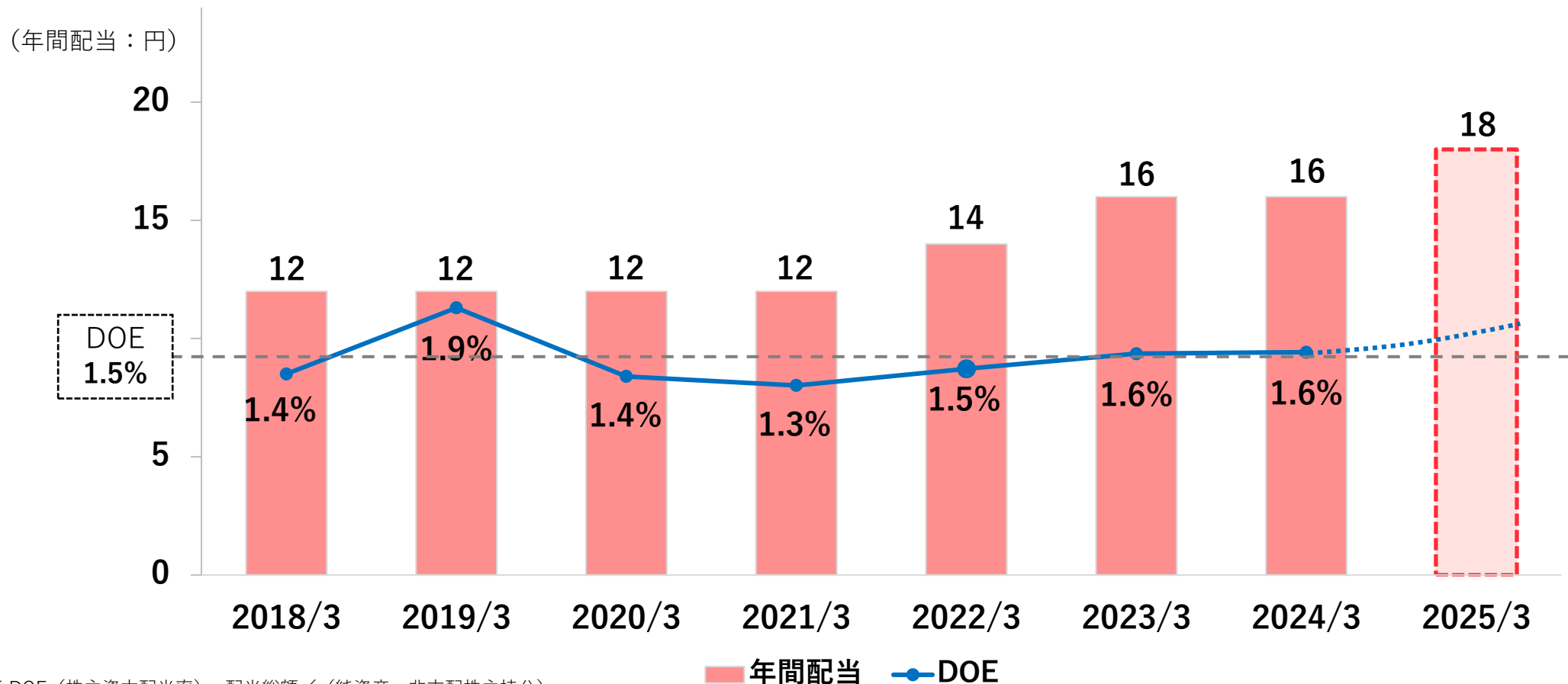
## 2025年3月期は過去最高益を予想

	2024/3期実績	2025/3期予想 (11/12公表)	増減	対比
単位:百万円				
売上高	40,420	39,000	▲ 1,420	▲ 3.5%
営業利益	1,836	3,600	+ 1,763	+ 96.0%
営業利益率	4.5%	9.2%	+ 4.7pt	—
経常利益	2,382	3,400	+ 1,017	+ 42.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	▲1,850	1,600	+ 3,450	—

## 年間配当は前期から2円増配となる18円を予想

配当  
方針

従来の方針であるDOE1.5%以上の水準を安定的に確保したうえで、本中計最終年度において2.0%以上に引き上げることを目指します



※ DOE (株主資本配当率) = 配当総額 / (純資産 - 非支配株主持分)

# 100株以上保有の株主様を対象にコラーゲン製品等を進呈

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当社株式1単位(100株)以上を保有する株主様を対象に、当社商品(消費者向け商品)を進呈

所有株式数	保有期間	進呈内容	
100株以上 500株未満	3年未満	当社商品 (消費者向け商品)	1,000円相当
	3年以上		2,000円相当
500株以上	3年未満		3,000円相当
	3年以上		6,000円相当

(ご参考) 2024年3月末基準の優待品



※ 事情により、商品セットの内容変更することがあります。

# 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

PBR改善の目標値(2027/3目標)

企業価値向上

PBR  
1.0倍以上

=

ROE向上 9.0%

- 生産体制の再編と拡大  
(ゼラチン事業・コラーゲンペプチド事業)
- バイオメディカル事業の黒字化
- 債務と株主資本のバランス適性化

X

PER改善 11倍以上

- 情報開示の拡充
- 投資家との対話強化
- 事業基盤の再構築
- グローバルガバナンスの強化
- 人的資本の価値向上

株価 1,100円以上

# 目次

1

会社概要

P. 7

---

2

当社の強み

P. 15

---

3

株主還元

P. 35

---

4

**社会貢献**

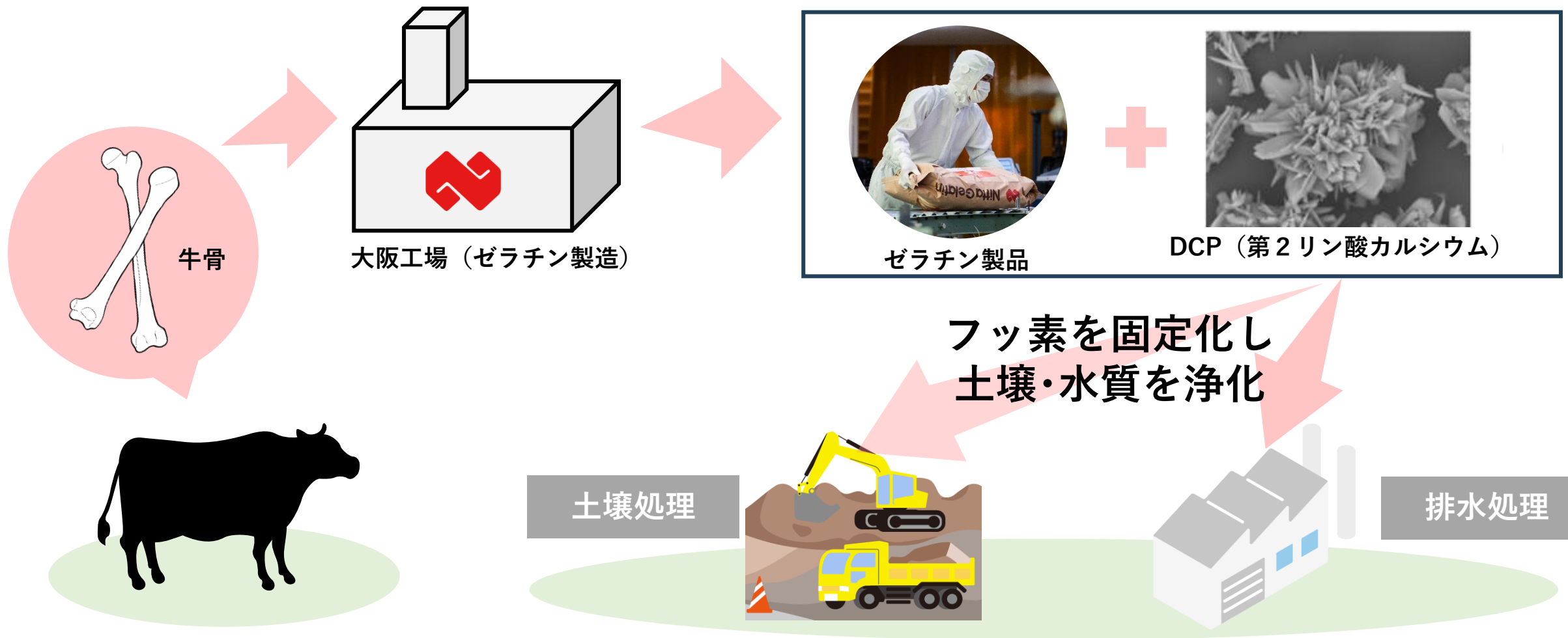
**P. 40**

---



# 副産物を活用した環境改善

## ゼラチンの製造過程で生成される「DCP」による土壌・水質浄化



# コラーゲンを通じてアスリートの活躍を支援

## 城西大学男子駅伝部と「RUNSHOT」を共同開発

【城西大学 男子駅伝部】



スポーツ用リカバリードリンク  
「RUNSHOT」



2024年1月開催の箱根駅伝  
総合3位入賞



当社ロゴ

# フレイル予防で「いつまでも元気で若々しく」

## フレイルFREEプロジェクト



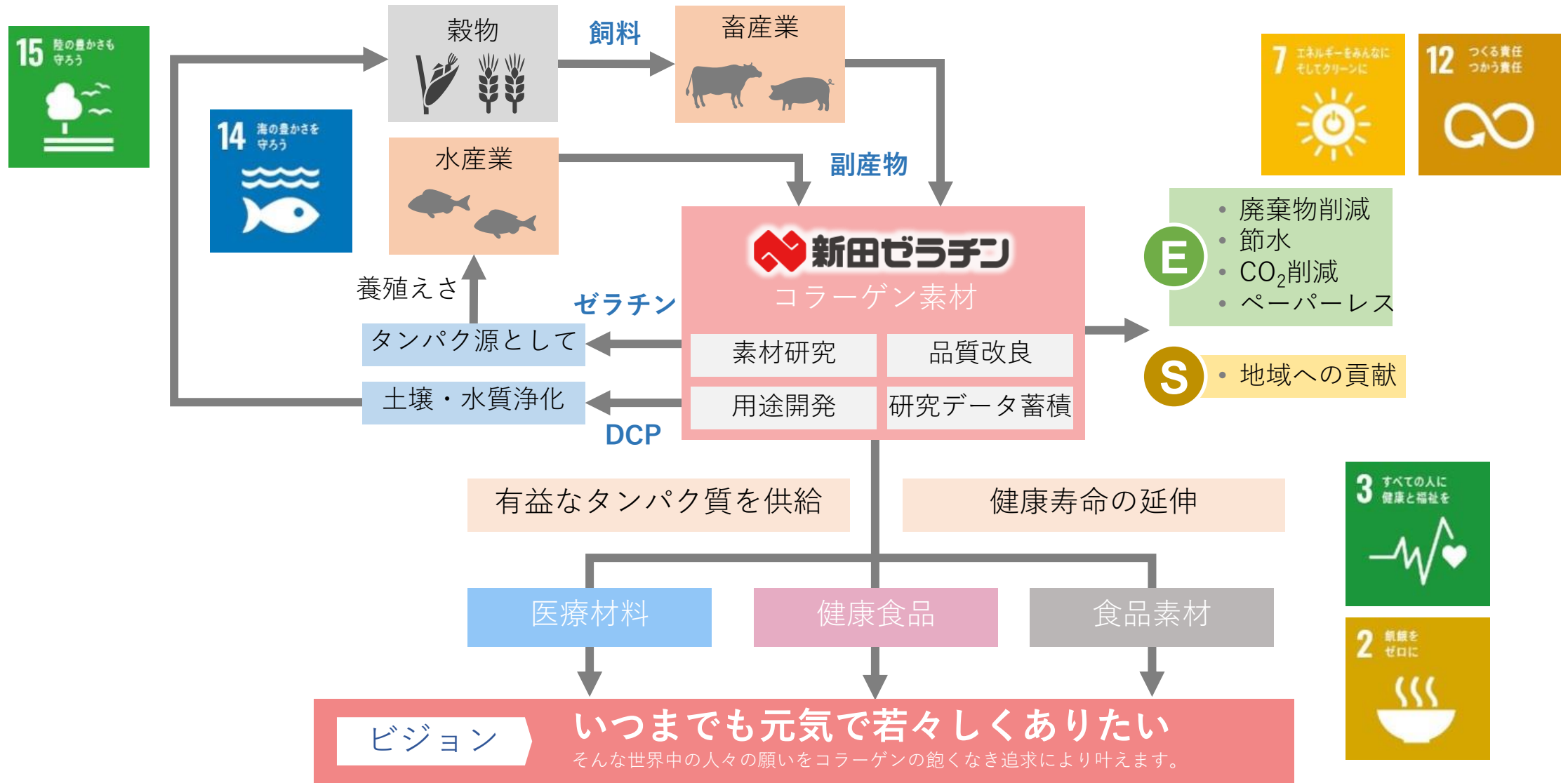
ゼラチンやコラーゲンを通して社会に役立つことを目標に、プロジェクトを推進。SNSでの情報発信やヨガイベント等の開催を通じて「フレイル（虚弱）」の予防や回復を啓発。



2023年1月タレントで身体美容家の優木まおみさんをゲスト迎えプロジェクトのメディア向けPRイベントを開催



# アップサイクル型のビジネスモデルを通じて、社会課題の解決に貢献



# FAQ

Q. 為替変動の影響について

**Q. 株価を意識した取り組みについて**

**Q. インド連結子会社の  
生産停止の状況について**



<ご案内>

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

新田ゼラチン株式会社

経営企画部 IR・広報チーム

【お問い合わせ】 <https://cloud.swcms.net/nitta-gelatinPublic/ja/ir/inquiry6.html>